



令和7(2025)年度 小山市立羽川小学校 学校経営グランドデザイン

学校教育目標 心豊かな子 自ら考える子 たくましい子

みんなの
合い言葉

心つながる羽川小



学校経営方針

- 教育はすべての子どもたちの幸せのためにある。
児童一人一人が認められる喜び、よりよい自分になることの大切さ、学ぶことの楽しさ、集団生活の面白さを味わい、楽しく充実した学校生活を送ることができる学校にする。
- 未来を生きる子どもたちの生きる力を育むために
全ての教育活動を展開する中で、「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養」「生きて働く知識・技能の習得」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成」に努め、生きる力を育んでいく。
- 「教育は人なり」全教職員がベクトルをそろえ、多くの温かな目で子どもたちを見つめ、寄り添い育てていく。

目指す学校像

- ・明るいあいさつが響く学校
- ・学びに向かう集団である学校
- ・安全・安心であり、
信頼される学校

目指す児童像

- ・自分も相手も大切にする子
- ・目標をもち学ぶ子
- ・健康や安全に
気を配ることができる子

目指す教師像

- ・チーム羽川小の一員としてベクトルをそろえ、教育的愛情と使命感をもつ教職員
- ・豊かな人間性と幅広い視野をもち、信頼される教職員
- ・常に学び続け、確かな指導力をもつ教職員

自ら考え 正しく判断し よりよく行動する児童の育成

生きる力を育むために

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力の育成

教育活動4つの柱



心をつなぐ

- 「特別の教科 道徳」の充実
・「考え議論する」道徳の授業づくり
- 児童指導・教育相談の充実
・児童の心に寄り添い導く指導支援
・いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応
- 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- よりよい集団づくり・学級づくり
- ふるさと体験活動・交流活動の充実

学びをつなぐ

- 「わかる・できる・楽しい授業」の展開
・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
・全教科での「読むこと」の指導の充実
- 基礎的・基本的事項の徹底定着
- 自分の思いを豊かに表現する力の育成
- 家庭学習・読書の習慣化
(宿題+自主学習+読書)
- 情報活用能力の育成(GIGAスクール)

成長をつなぐ

- 基本的な生活習慣づくりと定着
・健康・安全を意識した生活実践
・メディアリテラシーの徹底
- 食育の推進
- 体力向上への取組の強化
- 安全・安心な生活の確保
・自分の命を自分で守る主体的な行動力の育成

羽川小コミュニティ・スクール

- 地域とともにある学校づくりの推進
・学校運営協議会による、よりよい計画実践
・学校・家庭・地域の協働による羽川小学校区の活性化
- 桑中学校区小中一貫教育の充実
・小中の学びや育ちをつなぎ指導をそろえる
・学びに向かう集団づくりのための学業指導の充実
- 「幼・保・小・中・高」等との連携